科目コード	64020	ナンバリング	CKAE130	単位数	1 単位	開講時期	2023 年度前期
科目名	算数基礎 1-地小						
科目英語名	Arithmetic 1-地小						
担当教員	樹下　堅						
資格・免許との関連	卒業必修科目（こども教育コース） 小学校教諭免許取得のための必修科目						
学修内容	小学校算数科の「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の各領域の学習内容について、教員と学生あるいは学生同士による対話や議論など能動的、構成的、協働的な活動を通して理解を深めることを目指す。						
学修成果到達目標	１．小学校算数科学習指導要領の改訂の趣旨について理解することができる。 ２．小学校算数科の各領域の学習内容の構成について理解することができる。 ３．算数科における ICT 活用のよさについて理解することができる。 ４．中学校の数学の学習内容と関連付けて小学校算数科の各領域の学習内容について考察ができる。						

	授業計画	事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
1	オリエンテーション 「改定の経緯及び基本方針」と算数科改訂の趣旨及び要点	テキスト p.1～11 を熟読し、疑問点をまとめておく（1 時間）	令和 4 年度全国学力・学習状況調査の算数の問題を解決し、子どもが困難を感じるのはどのような問題かを分析する（2 時間）
2	全国学力･学習状況調査を分析する （ディスカッション）	令和 4 年度全国学力・学習状況調査報告書を熟読する（2 時間）	調査分析から見えた算数・数学教育の現状と課題をまとめる（1 時間）
3	「数と計算」領域 ねらい　内容　育成を目指す資質･能力 （グループワーク）	テキスト p.42～49 及び各学年の「数と計算」領域を熟読し、疑問点をまとめておく（1 時間）	「数と計算」領域について、数社の小学校算数科の教科書を比較して、分析する（2 時間）
4	「図形」領域 ねらい　内容　育成を目指す資質･能力 （グループワーク） 図形領域で ICT を使う	テキスト p.50～56 及び各学年の「図形」領域を熟読し、疑問点をまとめておく（2 時間）	「図形」領域について、数社の小学校算数科の教科書を比較して、分析する（2 時間）
5	「測定」領域 ねらい　内容　育成を目指す資質･能力 （グループワーク）	テキスト p.56～61 及び各学年の「測定」領域を熟読し、疑問点をまとめておく（2 時間）	「測定」領域について、数社の小学校算数科の教科書を比較して、分析する（2 時間）
6	「変化と関係」領域 ねらい　内容　育成を目指す資質･能力 （グループワーク）	テキスト p.61～66 及び各学年の「変化と関係」領域を熟読し、疑問点をまとめておく（2 時間）	「変化と関係」領域について、数社の小学校算数科の教科書を比較して、分析する（2 時間）
7	「データの活用」領域 ねらい　内容　育成を目指す資質･能力 （グループワーク） データ活用領域で ICT を使う	テキスト p.67～71 及び各学年の「データの活用」領域を熟読し、疑問点をまとめておく（2 時間）	「データと活用」領域について、数社の小学校算数科の教科書を比較して、分析する（2 時間）
8	まとめと振り返り（グループ・ディスカッション）	これまでの講義を振り返り、算数の学習において大切にしたいと考えていることを箇条書きにする（2 時間）	これまでの講義を振り返り、算数の学習において大切なことを授業中のグループディスカッションの内容も含めてまとめる（2 時間）

試　験	筆記試験				
教科書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考
	小学校学習指導要領解説算数編	文部科学省	東洋館出版	9784536590105	
参考書	書　名	著　者	出版社	ISBN	備　考

	評価方法	評価割合	評価基準など
成績評価方法・基準	筆記試験	40%	理解度を評価
	授業ごとの振り返り	30%	考察力を評価
	授業内での討議	30%	論理的思考力及びコミュニケーション力を評価
備　考			
フィードバック	saho navi や classroom 等を活用し資料の掲示したり、提出された課題のフィードバックを行う 授業ごとの振り返りについては、次回授業時にコメントを入れて返却する。		
実務経験のある教員による授業科目（※該当者のみ記載）			
授業内容	学校現場における教員経験がある教員が、その経験を活かして、小学校算数科の各領域の学習内容及び指導法について指導する。		